

# 文化財 せんだい

No.131

令和3年(2021年)11月発行  
仙台市教育委員会文化財課

仙台市青葉区上杉一丁目5-12  
上杉分庁舎 10階

〒980-0011 Tel:022-214-8893

仙台市文化財課

検索

## 令和3年度 発掘調査速報 part2

### かまあと 穴田東窯跡(青葉区堤町)

平安時代の  
窯跡を発見!!

穴田東窯跡は、青葉区堤町2丁目にある平安時代の窯跡です。北仙台駅の北西側約800mに位置し、台原・小田原窯跡群に含まれています。今回の調査では窯跡2基、灰原(失敗した瓦などを捨てる場所)2基、溝跡を2条確認し、平安時代の瓦が大量に出土しました。

窯内部の壁には、瓦が重ねられて貼りつけられていました。これは、窯が使われていた当時、壁が崩れないように使わなくなった瓦を貼って補強したものであると考えられます。

周辺には、多賀城や陸奥国分寺の屋根瓦を生産していた窯跡が点在しています。瓦を焼く窯を築くのに適した場所であったようです。焼き物に適した場所であることは、今も周辺に堤焼の窯や堤人形の工房があることから分かります。



### 陸奥国分寺跡(若林区木ノ下)

区画する溝の  
延長を確認!!

国分寺は、奈良時代の741(天平13)年、聖武天皇の勅願により全国60か国余りに建立されました。そのうち陸奥国分寺は確認されている中で最北に位置し、1922(大正11)年に国の史跡として指定されています。

今年度の発掘調査は、東日本大震災以後中断されていた史跡整備を目的とした調査として、史跡地の北西部で実施しました。当時の陸奥国分寺の外と内を区画する溝の西辺が北にどこまで伸びているかということ、北西の角はどこにあるのかということを確認するために2か所の調査区を設定しました。

調査区①では、溝跡が確認され、過去の調査で確認されている溝跡の延長がここまで続いていることが分かりました。調査区②では、調査区①で確認された溝跡の続きは確認できませんでした。以上のことから、調査区①と②の間に北西の角があったのではないかと推察されます。

今後の継続した調査で明らかにできればと考えています。また調査の過程で、古代の瓦が比較的多く見つかりました。このことから、当時の陸奥国分寺に関わる構造物がこの周辺にあったと想像できます。



## シリーズ仙台城特集 第5回

多くの市民の皆様から関心を寄せられている仙台城跡の特集です。今回は市民の方の参加による「仙台城跡ガイドツアー＆石垣クリーン大作戦」の様子をお届けします。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できませんでしたが、今年度は対策を講じた上で開催することができました。

### 仙台城跡ガイドツアー＆石垣クリーン大作戦



10月23日に市民向けイベント「仙台城跡ガイドツアー＆石垣クリーン大作戦」を実施し、たくさんの市民の皆さんにご参加頂きました。

「石垣クリーン大作戦」では、様々な年齢層の市民の皆さんが協力して一生懸命に清水門周辺の石垣を除草・清掃をしたことにより、在りし日の石垣の姿に少し近づけることができました。参加者の中には、作業中に当時の瓦を発見するなど、当時の遺物にも触れつつ、作業を楽しんでいる様子が見られました。

「仙台城跡ガイドツアー」では、仙台城ガイドボランティア会のご協力を頂き、仙台城跡を散策しました。仙台城ガイドボランティア会の皆さんから、今まで知らなかった仙台城についての豆知識を聞き、驚いたり、楽しんだりしている姿が多く見られました。

事後アンケートでは、「参加してみていかがでしたか」という質問に対して、お答えいただいた18名中18名の市民の皆さん全員が「楽しかった」とお答え頂いており、とても充実したイベントになりました。



「石垣クリーン大作戦」の様子 草だけでなくコケがびっしりと生えています



「仙台城跡ガイドツアー」の様子 登城路を実際に歩き、解説しながら本丸まで案内しました



# 仙台市縄文の森広場で

体験講座を  
開催しました！



## 〈山田上ノ台遺跡(仙台市太白区)〉

文化財課では、毎年仙台市縄文の森広場のある山田上ノ台遺跡で発掘調査を行っています。10月に行った約1か月間の調査では約4000年前の縄文土器や石器等が多数出土しました。10月13日と17日には市民の方による発掘現場の見学とふるいがけ体験が行われました。あいにくの雨で発掘調査の現場の中では体験できませんでしたが、現場見学では、参加者の皆さんが地層から土器片が浮き出ている様子に驚かされていました。また、実際に掘り上げた土をふるいかけする体験では、縄文土器の破片が出てくると「すごい!」「やったー!」と歓声があがりました。ぜひ皆さんも縄文の森広場に足を運び、縄文人の生活に触れてみませんか？



発掘現場での説明の様子

例年、10月に体験講座を実施しています。実施の場合は市政だよりや当課ホームページで案内していますので、ぜひ情報をご確認の上、ご参加ください。



ふるいかけの様子 皆さん真剣です！



縄文土器が多数出土

## テレビ放送で 郡山遺跡 が登場!!

10月2日(土)、東日本放送(khb)の社屋移転に伴う特別番組内で、郡山遺跡が取り上げられました。郡山遺跡は、khb新社屋から南東へ徒歩10分ほどで、近所にあります。

約30年前の発掘調査の様子から、現在の発掘調査の様子まで、郡山遺跡の特徴や魅力が余すところなく放映されました。

現在、郡山遺跡発掘調査事務所にある展示室は見学できませんが、郡山中学校内の見学スペースは、事前お問い合わせの上見学可能です。ご希望の方は当課までお問い合わせください。



取材の様子

## 第74回文化財展 「文化財この一年」

令和3年6月15日～8月22日まで、東北電力グリーンプラザにおいて第74回文化財展「文化財この一年」を開催しました。

74回目となる今回は、令和2年度に行われた発掘調査の成果を中心に出土品やパネルを展示しました。その中でも、伏せた土器が重ねられた状態で出土した長町駅東遺跡の展示は、今回の展示の見どころの一つとしてTV局の取材も受けました。

また、令和2年9月に新たに重要文化財に指定された仙台市博物館所蔵の「伊達家文書と伊達家印章」や、旧石切町（現在の青葉区八幡町辺り）で石材店を営んでいた黒田家・小梨家から令和2年度に仙台市に寄贈された、仙台市指定有形民俗文化財の「石工用具」についても紹介し、多くの皆さんにご覧いただきました。



取材の様子



長町駅東遺跡の展示

## 歴ネットクイズラリー 開催中!!

今年度も「歴ネットクイズラリー」を開催しています。

仙台城見聞館、史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設など仙台市内の7つの見学場所を訪れて、クイズに答えてスタンプを押していきます。4館、7館達成でそれぞれ特別なプレゼントがありますので、親子で、子どもの力試しで、ぜひあなたもチャレンジしてみてください。

クイズラリーは各館どこからでもスタートできます。各館でクイズラリーの台紙を受け取ってください。

なお、今年度は博物館、戦災復興記念館は大規模改修のため休館中です。

詳しくは SMMA (仙台・宮城ミュージアムアライアンス)

ホームページ <https://www.smma.jp> で！

SMMA

検索



・新型コロナウイルスの流行状況により、当課の事業、イベント等につきましては中止や延期となる可能性があります。最新の情報は当課ホームページやお電話等でご確認ください。(表紙上部記載)